

第1日目：7月5日（木）

オーガナイズドセッションA
OS-A 事故調査の現状と展望

オーガナイザー・座長：本江 彰

（第1室 1階講堂）

9：40～11：40

- A-1 医療事故調査の現状と展望／河野龍太郎（自治医科大学）
- A-2 海難事故調査の現状と展望／井上欣三（神戸大学大学院）
- A-3 航空事故調査の現状と展望／垣本由紀子（日本ヒューマンファクター研究所）
- A-4 消費者事故調査の現状と展望／池田良彦（東海大学）
- A-5 事故調査の目指すもの／桑野偕紀（日本ヒューマンファクター研究所）

オーガナイズドセッションB
OS-B 災害廃棄物と環境安全管理

オーガナイザー：酒井伸一
座長：貴田晶子

（第4室 6階会議室6-C(1)）

9：40～11：40

- B-1 災害廃棄物対策・復興タスクチームの取り組み／酒井伸一（京都大学）、貴田晶子（愛媛大学）
- B-2 災害廃棄物対策の制度／講演者未定（環境省）
- B-3 災害廃棄物対策の計画／講演者未定
- B-4 東北大震災における災害廃棄物対策／吉岡敏明（東北大学）
- B-5 津波堆積物の化学性状と対策／滝上英孝（国立環境研究所）
- B-6 災害廃棄物分別・処理実務マニュアル／浅利美鈴（京都大学）

オーガナイズドセッションC
OS-C 安全性と信頼性の接合および成功に学ぶ

オーガナイザー：柴田義文
座長：佐藤吉信

（第2室 6階会議室6-A(1)）

14：20～16：20

- C-1 安全性と信頼性思考の接合について／門田 靖（リコー（株））
- C-2 故障解析から安全性を見る—電気製品の経年劣化—／井原惇行（楠本化成（株））
- C-3 機械技術者が支える製品安全の領域／渡部利範（テクノクオリティ（株））
- C-4 平均値の危険性とばらつき評価の必要性／松岡敏成（三菱電機（株） 姫路製作所）
- C-5 安全性と信頼性との接点及び総括／佐藤吉信（東京海洋大学）

オーガナイズドセッションD
OS-D 想定外を乗り越える安全性と信頼性および成功に学ぶ

オーガナイザー・座長：柴田義文

（第2室 6階会議室6-A(1)）

16：30～18：30

- D-1 失敗からは学べない未然防止—信頼性評価試験の技術的考察—／長谷部光雄（のっぽ技研）
- D-2 想定外に備えるための信頼性評価の役割／原田文明（富士ゼロックスアドバンステクノロジー（株））
- D-3 想定外に対する考え方 鉄道信号システムの例／山本正宣（（株）シグナルコンサルタント）
- D-4 想定外を乗り越える信頼性との融合化／柴田義文（安信経営研究所）

オーガナイズドセッションE
OS-E 建設現場における安全管理と情報

オーガナイザー・座長：広兼道幸

(第3室 6階会議室6-A(2))

14:20~16:20

- E-1 死傷病災害データベースに基づく建設業の墜落災害要因の傾向分析／○大幢勝利(労働安全衛生総合研究所), 北條哲男(ものづくり大学)
- E-2 鉄道工事安全のための沿線画像システム他の開発と活用／○小林三昭(ジェイアール東日本コンサルタンツ(株))
- E-3 鉄道直下の地下駅築造に伴う計測による安全管理／○櫛谷洋史(大林組)
- E-4 現場施工の安全環境確保に向けた情報機器の活用例／須藤英明(鹿島建設(株)), ○海老剛行(鹿島建設(株))
- E-5 安全・快適な現場作りに関して／○服部慶太(清水建設)
- E-6 AR技術を用いた現場における安全管理情報の共有化システムの構築／広兼道幸(関西大学), ○田邊隼一(関西大学)

オーガナイズドセッションF
OS-F 化学産業の保安力向上を目指して

オーガナイザー・座長：若倉正英

(第3室 6階会議室6-A(2))

16:30~18:30

- F-1 保安力評価による化学産業の安全診断／若倉正英(産業技術総合研究所)
- F-2 化学産業での自主保安／武富義和(経済産業省)
- F-3 企業経営と安全／伊藤東(電気化学工業(株))
- F-4 安全文化(現場力の向上をめざす)／岩田稔(元出光興産)
- F-5 保安基盤(安全技術力の向上を目指す)／清水健康(旭化成(株))

オーガナイズドセッションG
OS-G ビル・工場電気設備の安全と災害防止

オーガナイザー：市川紀充
座長：西村和則

(第4室 6階会議室6-C(1))

14:20~16:20

- G-1 電力供給に関する安全・安心環境／豊田 武二(協立機電工業(株))
- G-2 雷災害に関する安全・安心環境／奥村 克夫(芝浦工業大学)
- G-3 接地に関する安全・安心環境／蒔田 鐵夫(日本大学)
- G-4 情報通信に関する安全・安心環境／池田 耕一((株)東芝)
- G-5 リスク管理と安全・安心環境／倉林 武((株)日本総合技術研究所)
- G-6 保全・保守に関する安全・安心環境／西村 和則(広島工業大学)
- G-7 足場等の高所作業の安全・安心環境／村上 博明(関電工)

オーガナイズドセッションH
OS-H これからの建築に求められる安全とは

オーガナイザー・座長：鍵屋浩司

(第4室 6階会議室6-C(1))

16:30~18:10

- H-1 建築に求められる安全／吉村英祐(大阪工業大学)
- H-2 住宅の日常的な安全／布田健(建築研究所)
- H-3 天井材の耐震安全性／脇山善夫(建築研究所)
- H-4 外装材の火災安全性／吉岡英樹(国土技術政策総合研究所)
- H-5 木造建築の防火技術／安井 昇(早稲田大学)
- H-6 建築・都市防災とBCP／増田幸宏(豊橋科学技術大学)

オーガナイズドセッション I
OS-I 事故防止のあり方を考える～国民のための事故調査～

オーガナイザー・座長：加山 宏

(第5室 6階会議室6-C(2))

16:10～18:10

- I-1 事故防止のあり方を考える～事故調査の重要性～／加山 宏 (東武伊勢崎線竹ノ塚踏切事故遺族)
- I-2 踏切事故の実態と事故調査／加山 圭子 (東武伊勢崎線竹ノ塚踏切事故遺族)
- I-3 柔道事故で犠牲となる子ども達／小林 恵子 (柔道事故被害者家族)
- I-4 国民のための事故調査／本江 彰 (日本ヒューマンファクター研究所)
- I-5 原子力災害事故について／米倉 勉 (弁護士)
- I-6 製品安全と調査のあり方／高杉 和徳 (製品安全コンサルタント)

一般セッション 1

GS-1 自然災害(地震・水・土砂災害)と安全(1)

座長：永野康行

(第2室 6階会議室6-A(1))

9:40～11:40

- 01-1 講演中止
- 01-2 地震災害における自然エネルギーの利用(夜間避難用街路灯への適用)／坂本東男 ((株) エコロジー四万十)
- 01-3 集団避難時における携帯情報端末への情報の提示方法に関する研究／○浅見圭貴・藤岡弦・野嶋尚子・市原和雄・山本栄 (東京理科大学工学部経営工学科・株式会社 Net&Logic)
- 01-4 QR コードによる個人情報登録も活用した住民避難・安否確認支援システムの構築／有馬昌宏 (兵庫県立大学)
- 01-5 クラウドを活用した避難支援システムによる、被災地からの災害情報発信／○野嶋尚子・市原和雄・浅見圭貴・高橋祐一・山本栄 (株式会社 Net&Logic・東京理科大学工学部経営工学科)
- 01-6 製造業における緊急地震速報の効果的活用方法に関する一考察／大原美保 (東京大学大学院情報学環・東京大学生産技術研究所)

一般セッション 2

GS-2 都市の災害防止と安全、医療、製品安全

座長：小山富士雄

(第3室 6階会議室6-A(2))

9:40～12:00

- 02-1 韓国の避難施設の実態調査分析による新概念の総合避難施設研究／金泰喚 (Kim Tae Hwan) (Korea Yongin University)
- 02-2 機械安全の考え方を取り入れた都市計画に関する考察 -土地利用計画におけるパラダイムシフトの試み-／○佐藤雄哉・中出文平・平尾裕司・福田隆文 (長岡技術科学大学大学院・長岡技術科学大学・長岡技術科学大学・長岡技術科学大学)
- 02-3 災害発生時の医療対応における安全担当者と衛生担当者の連携の重要性／尾崎将之 (聖マリアンナ医科大学救急医学)
- 02-4 体重負荷軽減機能を備えた立位歩行支援装置の開発及び安全性／○山下拓己・川口直人・杉本旭 (明治大学)
- 02-5 グループインタビューによる組織診断の意義と効果／大久保 元 (株式会社 エックス都市研究所)
- 02-6 医療分野での簡便な組織診断法の開発／○野村真弓・小山富士雄 (ヘルスケアリサーチ(株)・東京工業大学)
- 02-7 製品事事故例データベースの効率的な拡充のツールおよび仕組みの検討／斉藤宏記 (早稲田大学)

一般セッション3

GS-3 燃焼、火災、爆発に関する安全性(1)

座長：岡 泰資

(第5室 6階会議室6-C(2))

9:40~11:40

- 03-1 主な2L冷媒化合物の燃焼限界の温度・湿度依存性について/○近藤重雄・滝澤賢二・高橋明文・徳橋和明((独)産業技術総合研究所・(株)アミル)
- 03-2 空調機器に搭載される微燃性冷媒のフィジカルハザード評価/○今村友彦・上矢恭子・森本崇徳・宮下達也・須川修身(諏訪東京理科大学・日本法医工学株式会社・東京理科大学大学院)
- 03-3 東日本大震災で生じた災害廃棄物の自然発火の危険性について/村沢直治(千葉科学大学・消防研究センター)
- 03-4 サイロ内で発酵発熱と酸化発熱が起きる場合の温度変化/中村正秋(中村正秋技術事務所)
- 03-5 薄いろ紙の振動燃え拡がり実験/○榎 恭輔・大徳忠史・鶴田 俊(秋田県立大学大学院 システム科学技術研究科・秋田県立大学・秋田県立大学)
- 03-6 福島第一原子力発電所原子炉建屋爆発時の屋根の飛散挙動/○鶴田 俊・高橋 慧(秋田県立大学システム科学技術学部)

一般セッション4

GS-4 燃焼、火災、爆発に関する安全性(2)

座長：鶴田 俊

(第5室 6階会議室6-C(2))

14:20~16:00

- 04-1 ガス溶断における火花粒子(スパッタ)の飛散/八島正明(独立行政法人労働安全衛生総合研究所)
- 04-2 ループアンテナを用いた静電気放電による誘導電圧の測定/富田 一(労働安全衛生総合研究所)
- 04-3 熱源の発見のための熱画像カメラの利用について/鈴木健(消防庁消防研究センター)
- 04-4 動揺する火源上の火災プルーム性状に関する数値的研究/○岡 秀行・岡 泰資(独立行政法人 海上技術安全研究所・横浜国立大学)
- 04-5 大規模建築物の自衛消防活動におけるヒューマンエラーの 要因分析/○幸晋之介・糸井川 栄一・梅本通孝(筑波大学大学院システム情報工学研究科博士前期課程・筑波大学システム情報系)

懇親会

日時：2012年7月5日(木) 19時

場所：ブラスリー ポール・ボキューズ ミュゼ(国立新美術館3F)

参加費：4,000円

申込み：参加ご希望の方は会場総合受付にてお申し込み下さい。

第2日目：7月6日(金)

オーガナイズドセッションJ

OS-J 爆発物テロ対策技術について

オーガナイザー・座長：中村 順

(第1室 1階講堂)

16:10~17:50

- J-1 爆発物探知装置/井坂憲司(帝国繊維)
- J-2 爆発物の威力と対策/中山良男(産業技術研究所)
- J-3 空港保安/金澤三津恵(航空保安事業センター)
- J-4 最新のテロ対策/中村 順(総合安全工学研究所)

オーガナイズドセッションK
OS-K 大学の安全（震災、研究室安全）

オーガナイザー・座長：小山富士雄

（第2室 6階会議室6-A(1)）

15:50～18:10

- K-1 東北大学の被災状況から得た教訓／中村 修（東北大学）
- K-2 防災や安全に配慮した実験室とは／山本 仁（大阪大学）
- K-3 南海トラフ巨大地震に備える大学の取り組み／飛田 潤（名古屋大学）
- K-4 バイオ系実験室における防災・安全の取り組み／三浦竜一（東京大学）
- K-5 地域の防災拠点としての大学の役割／小山富士雄（東京工業大学）
- K-6 SDSを用いた安全管理の大学への適用／塩田 勇（SHIOTA 安全企画）
- K-7 学校における安全管理に関する研究・実験・実習におけるSDS並びにRAを活用した安全管理に関する提案／徳田 仁（長岡工業高校）

オーガナイズドセッションL
OS-L 経年機械設備の損傷評価

オーガナイザー：佐々木哲也・山際謙太
座長：佐々木哲也

（第3室 6階会議室6-A(2)）

14:20～16:00

- L-1 有限要素解析による局所減肉を有する円筒胴容器の破裂圧力評価手法／○山口篤志（安衛研）、本田尚、山際謙太
- L-2 鋼心ワイヤロープの疲労損傷に及ぼす繰返し速度の影響／○大山裕太（電機大）、本田尚（安衛研）、佐々木哲也、辻裕一（電機大）
- L-3 フィラー形鋼心ワイヤロープの内部断線の特徴と張力の関係／○本田尚（安衛研）、佐々木哲也、山際謙太、山口篤志
- L-4 軸・せん断ひずみを交互に受ける Ti-6Al-4V の低サイクル疲労損傷評価／○高梨正祐（IHI）、中村寛、呉敏（福井大）、伊藤隆基
- L-5 600MPa 級高張力鋼疲労破面の3次元定量解析／○山際謙太（安衛研）、橋本理夫（警視庁科捜研）、佐々木哲也（安衛研）

オーガナイズドセッションM
OS-M 各種事故調査はいかにすすめるべきか

オーガナイザー・座長：松岡 猛

（第3室 6階会議室6-A(2)）

16:10～18:10

- M-1 事故防止対策における現場と報道／中村 英夫（日本大学理工学部）
- M-2 化学プラント事故調査について／中村 昌允（東京農工大学工学部）
- M-3 事故調査推進における法的な側面／池田 良彦（東海大学法学部）
- M-4 製品事故における誤使用の考え方／宋林さおり（(独)国民生活センター）
- M-5 福島原発事故の各種事故調査機関による調査について／松岡 猛（宇都宮大学）

オーガナイズドセッションN
OS-N 統合生産システム(IMS)の安全性

オーガナイザー・座長：梅崎重夫

（第4室 6階会議室6-C(1)）

14:20～16:20

- N-1 統合生産システムのリスク低減戦略の提案／梅崎重夫（労働安全衛生総合研究所）
- N-2 統合生産システムを対象とした保護方策の検討／清水尚憲（労働安全衛生総合研究所，長岡技大）
- N-3 統合生産システムにおける作業位置の特定とリスク低減／福田隆文、中村望（長岡技術科学大学）
- N-4 統合生産システムを対象としたライフサイクルコストの検討／平沼栄浩（セーフテ

ィプラス)

オーガナイズドセッションO OS-O 子どもの安全

オーガナイザー・座長：佐藤国仁

(第4室 6階会議室6-C(1))

16:30~18:10

- O-1 小児科学会雑誌 Injury Alert による事故の解析と低減／山中龍宏 (緑園こどもクリニック院長)
- O-2 ガイド50による子どもの安全の確保／中久木隆治 ((財)日本規格協会 標準化基盤整備事業部 課長、消費者関連標準化推進室長)
- O-3 流水プールの子どもの吸い込まれ事故／森山 哲 ((有)森山技術士事務所)
- O-4 除光液のアセトンガスによる乳児の中毒／服部道夫 (服部技術士事務所)
- O-5 浴槽での浮き輪による溺水事故／小田部 譲

一般セッション5

GS-5 自然災害(地震・水・土砂災害)と安全(2)

座長：大原美保

(第1室 1階講堂)

9:00~10:40

- 05-1 雪に埋まった乗用車内の一酸化炭素中毒事故防止に関する一考察／○小宮山一重・牧野正敏・山崎貴志・大上哲也 ((独)土木研究所寒地土木研究所)
- 05-2 東海・東南海・南海地震後の応急仮設住宅需要予測のための シミュレーション／○永野康行・沼田龍介・大野暢亮・佐藤哲也 (兵庫県立大学)
- 05-3 発電設備の地震被害等と地盤の関係／那須 誠 (前・前橋工科大学)
- 05-4 津波から身体を守るためには／木村正彦 (愛知県技術士会・愛知建築士会)
- 05-5 東日本大震災から一年間における関連学会の活動動向分析／○近藤伸也・目黒公郎 (東京大学生産技術研究所)

一般セッション6

GS-6 事故、災害に関する安全の概念

座長：杉本 旭

(第1室 1階講堂)

10:40~12:00

- 06-1 東日本大震災の復旧・復興と今後の日本の安全課題に関する一考察／福田久治 ((財)研友社 (前(財)鉄道総合技術研究所))
- 06-2 災害多発機械を対象とした保護方策と社会制度の基礎的考察-食品機械を例として-/○梅崎重夫・清水商憲・濱島京子 (独立行政法人労働安全衛生総合研究所)
- 06-3 ランク・マトリクスによる安全性評価法作成例／○鈴木喜久・池田隆寿・佐野紘平・鈴木雅久 (NPO-RDA)
- 06-4 自動車の運転の安全確認システムにおけるアクティブセーフティの役割／○中村瑞穂・田中慎也・杉本旭 (職業能力開発総合大学校・明治大学大学院)

一般セッション7

GS-7 システムの安全性と信頼性 (リスクアナリシス、セーフティアセスメントを含む)

座長：武田和宏・島田行恭

(第2室 6階会議室6-A(1))

9:00~10:20

座長：武田和宏

- 07-1 化学プロセス産業におけるリスクアセスメントの課題／○島田行恭・木村新太 ((独)労働安全衛生総合研究所)
- 07-2 より効率的な HAZOP の実践 TRIZ を利用した設計変更への対応／小川清 (名古屋市工業研究所)

- 07-3 爆発火災リスクアセスメント支援ツールの改善／○木村新太・島田行恭（独立行政法人 労働安全衛生総合研究所）
- 07-4 定性的リスクアセスメントにおける評価結果のばらつき構造に関する実践的検討／○藤井淳平・大塚雄市・武藤睦治（財団法人にいがた産業創造機構）
- 10：20～12：00
- 座長：島田行恭
- 07-5 化学プラントの変更管理にかかる課題と取り組み／○武田和宏・斉藤日出雄・角田浩・島田行恭・北島禎二・瀧野哲郎（静大工・斉藤 MOT ラボ・東洋エンジ・安衛研・東農工大・東工大）
- 07-6 独立防御階層によるプロセス安全設計の課題／○瀧野哲郎・島田行恭・武田和宏（東京工業大学・労働安全衛生総合研究所・静岡大学）
- 07-7 安全ドライブシステム国際規格 IEC61800-5-2 の概要／高橋 弘（富士電機（株））
- 07-8 止める安全から止めない安全へ／○白井安彦・加部隆史（NPO 安全工学研究所・シュメアザール日本支社）
- 07-9 機械安全のデジタル制御とアナログ制御／加部隆史（NPO 安全工学研究所）

一般セッション 8

GS-8 交通に関する安全性と信頼性（航空、宇宙、船舶、車両、道路など）

座長：古賀誉章・田口晴邦
（第3室 6階会議室6-A(2)）

9：00～10：40

座長：古賀誉章

- 08-1 GIS を用いた海難防止のための航海情報の提示について／塩谷茂明（神戸大学）
- 08-2 航行船舶の水中音監視技術の開発／○今里元信・桐谷伸夫・木村隆則（独立行政法人海上技術安全研究所・国立弓削商船高等専門学校）
- 08-3 小型プレジャーボートの転覆・沈没事故要因／田口晴邦（独立行政法人 海上技術安全研究所）
- 08-4 除雪車の後方安全対策としてのサーモグラフィを用いた 人物検知技術の有効性について／○蛭名健二・幸田勝・石川真大・大山健太郎・小岩裕太・大上哲也（（独）土木研究所 寒地土木研究所）
- 08-5 事故を防ぐための意識・知識の浸透について ～除雪車が関係する事故対策～／○石川真大・住田則行・山崎貴志・三浦豪・大上哲也（（独）土木研究所 寒地土木研究所）

10：40～12：00

座長：田口晴邦

- 08-6 旅客輸送業（鉄道、航空）の安全報告書の掲載内容の比較・分析／高野聡（早稲田大学）
- 08-7 低速乗り上がり脱線予兆検知システムの開発／○安藝雅彦・山下隼平・杉山博之・須田義大・日置潤一・児玉佳則・川鍋哲也・国見敬（東京大学生産技術研究所・東京理科大学・西日本旅客鉄道・曙ブレーキ工業）
- 08-8 乗降位置可変型ホーム柵の概要と安全性／○古賀誉章・須田義大（東京大学大学院工学系研究科建築学専攻・東京大学生産技術研究所）
- 08-9 フォークリフトの安全運転を支援する無線式存在検知装置の開発／○岡部康平・池田博康・齋藤剛・呂健（労働安全衛生総合研究所）

一般セッション 9

GS-9 安全と人間性、社会特性（ヒューマンファクターを含む）

座長：交渉中
（第4室 6階会議室6-C(1)）

9：00～12：00

- 09-1 福島原発事故減災の可能性はあったか／○大内功・中田邦臣・小山富士雄（リスクセンス研究会・リスクセンス研究会・東京工業大学）
- 09-2 安全の確定論と原子力プラントにおけるインヘレントセーフティに関する一考察／○延明雅通・田中慎也・杉本旭（明治大学大学院 理工学研究科 新領域創造専攻）
- 09-3 組織事故における管理の欠陥／西川康二（退職化学技術者（元住友化学社員、元高压ガス保安協会職員））

- 09-4 ヒューマンファクター・品質マネジメント・社会技術の 知見・研究の活用(1) ~安全確保のための戦略マップの作成~/○瀧田雅美・山出康世・齋藤 朗・首藤由紀 (独立行政法人原子力安全基盤機構 (瀧田)・株式会社 社会安全研究所 (山出、齋藤、首藤))
- 09-5 ヒューマンファクター・品質マネジメント・社会技術の 知見・研究の活用(2) ~信頼・理解醸成のための技術・人材マップの作成~/○齋藤 朗・山出康世・首藤由紀・瀧田雅美 (株式会社 社会安全研究所 (齋藤、山出、首藤)・独立行政法人 原子力安全基盤機構 (瀧田))
- 09-6 LCB 式組織の健康診断/○鷺康雄・中田邦臣・小山富士雄 (リスクセンス研究会・リスクセンス研究会・東京工業大学)
- 09-7 関連事故から見るジェットコースターの安全と人間の役割/岩崎 宗太 (明治大学)
- 09-8 鉄道における安全・安心の関係/犬塚 史章 (東日本旅客鉄道株式会社)
- 09-9 全産業における災害多発業種と中小企業の安全確保について/高木元也 (独立行政法人労働安全衛生総合研究所)

一般セッション10

GS-10 有害物質、環境に関する安全性

座長：鈴木 健

(第5室 6階会議室6-C(2))

9:00~10:40

- 10-1 化合物の毒性評価をインシリコ(コンピュータ)上で効率的に行うデータ解析手法(KY法:K-step Yard sampling methods)の開発/湯田 浩太郎 (株式会社 インシリコデータ)
- 10-2 バイオディーゼル燃料燃焼からの過酸化物の生成/○江 彦・阿部 Rene 曜・阿久津 好明・影本 浩 (東京大学大学院新領域創成科学研究科)
- 10-3 プラスチックからの化学物質の発生に関する研究 -ポリスチレンとポリ乳酸の場合-/○小関 達也・阿久津 好明・影本 浩 (東京大学大学院新領域創成科学研究科)
- 10-4 ウォーターカーテンを考慮した気体拡散シミュレーションに関する研究/○池田健人・倉敷哲生・小末祐輝 (大阪大学大学院ビジネスエンジニアリング専攻)
- 10-5 タンク火災ふく射熱シミュレーションに基づく配管の熱影響評価に関する研究/○Norakarntiansin Waris・倉敷哲生・小末祐輝・生和光朗 (大阪大学)

一般セッション11

GS-11 安全制御技術 (ロボット、自動化システムを含む)

座長：福田隆文

(第5室 6階会議室6-C(2))

10:40~12:00

- 11-1 電源喪失時にも吸着力を保てる安全なピストン-シリンダ型吸盤の研究/○柄澤侑利・閑野文規・干川達也・村上岩範・安藤嘉則・山田功 (群馬大学)
- 11-2 半強安定化補償器に関する一考察/○立見裕子・干川達也・山田功 (群馬大学)
- 11-3 フォークリフトキャビンからの人体はみ出し検出用光学式センサーの適用と評価/○呂健・岡部康平・池田博康・芳司俊郎 (独)労働安全衛生総合研究所)
- 11-4 サービスロボットのための機能安全規格に基づく安全コンセプト検証用ツールの作成/○池田博康・丹羽邦幸・清水雄一郎 (労働安全衛生総合研究所・日本認証・日本品質保証機構)

一般セッション12

GS-12 安全と危険予知

座長：刈間理介

(第2室 6階会議室6-A(1))

14:20~15:40

- 12-1 事故調査フォーマットの比較による事故調査報告書のあり方に関する現状分析/○牧野良次・松倉邦夫・熊崎美枝子・和田有司 (産業技術総合研究所・横浜国立大学)
- 12-2 事故分析手法 PFA を用いた化学災害事例分析(V)/○和田有司・阿部祥子・杉本まき子・松倉邦夫・中島農夫男・若倉正英 ((独)産業技術総合研究所)
- 12-3 事故・災害時に臨機応変に行動する力を高める訓練手法の開発/○大石昭雄・楠神健・武田祐一・山本邦倫 (東日本旅客鉄道株式会社)

- 12-4 組織と個人のリスクセンス向上にむけて／○中田邦臣・小山富士雄（リスクセンス研究会・東京工業大学）

一般セッション13

GS-13 建設に関する安全性と信頼性（計画、設計、施工、施工管理など）

座長：豊澤康男・大幢勝利

（第5室 6階会議室6-C(2)）

14：20～15：00

座長：豊澤康男

- 13-1 日本の災害復旧工事における主要な労働災害／日野 泰道（独立行政法人 労働安全衛生総合研究所）
- 13-2 胴体模型を用いた土砂埋没時の作用圧力の実験的計測／○玉手聡・堀智仁・三國智温・末政直晃（独立行政法人労働安全衛生総合研究所）
- 13-3 新たな墜落防止措置に対応した建わくの強度の評価方法に関する実験的研究／○高橋弘樹・大幢勝利・高梨成次（独立行政法人労働安全衛生総合研究所）
- 13-4 文書解析を用いた建設機械による労働災害分析／○堀 智仁・吉川直孝・大幢勝利（独立行政法人 労働安全衛生総合研究所）
- 13-5 土木工事における安全確認型施工管理の試み／○奥田真司・福田隆文・阿部雅二郎（西華産業株式会社・長岡技術科学大学）

15：10～18：10

座長：大幢勝利

- 13-6 跡確認補助システムの開発及び実用性評価／○大塚 勝・佐々木 敦・新田 核也・加藤 武（東日本旅客鉄道株式会社 JR 東日本研究開発センター安全研究所・東日本旅客鉄道株式会社八王子支社設備部企画課）
- 13-7 建設工事の労働安全リスクアセスメントについて-国際比較を通じて-／豊澤康男（独立行政法人労働安全衛生総合研究所）
- 13-8 木造住宅の倒壊危険性の判定基準に関する研究／高梨成次（独立行政法人労働安全衛生総合研究所）
- 13-9 ガラスファサードに20年以上適用された4辺SSG構法の構造特性に関する研究／石井久史（(株)LIXIL）
- 13-10 仮栈橋におけるKOSMOSゴンドラ工法の安全性について／矢崎晋平（株式会社オトワコーエイ）
- 13-11 石礫の衝撃力とコンクリート堰堤の安全性／田 政範（(株)ダイヤモンド技術サービス）